災害に強い街づくり



災害は「いつ」起こるかわかりません。 ふだんの備えが命を守ります。

- 自宅周辺の危険箇所と避難場所の確認をしておきましょう。 (1)
- (2) 飲料水と食料は、最低3日分用意しておきましょう。
- 非常持ち出し品は、リュックサック等に準備しておきましょう。



災害時は、警察などの行政機関によ る「公助」だけでは全ての命を救出す ることはできません。

一人一人が自分の身を守る「自助」、 町会や自治会などの近くにいる人同 土が助け合う「共助」が不可欠です。 みんなが助け合うことで、より多く の命を救うことができ、「自助・共助・ 公助」のそれぞれの役割を果たすこと で、災害に強い街づくりを築くことが できます。

警察相談ダイヤルつてなぁに



悩み・相談を聞いてほしい!

- ◎ 暴力団に関する相談
- ◎ 家庭内トラブル
- ◎ 悪質商法に関する相談
- ◎ その他困りごとや不安に 思うこと



そんな時は!?

警察相談ダイヤル にご連絡下さい!





緊急な対応を必要としない相談などで110番すると、緊急の事件や事 故への対応が遅れる原因になります。

事件や事故の発生には至っていなくとも、生活における不安や困りご とがある時には、警察相談ダイヤル「#9110」のご利用をお願いします。